

藤の里だより

ご挨拶

皆様には日頃より「藤の里グループ」の活動・運営にご支援ご尽力を頂き、誠に有難うございます。
長い日本列島で、桜前線が南の沖縄から北の北海道まで通過し桜の時期も終わりとなります。

毎年、桜の花が 決まった時期にさっと咲き
艶やかに満開となり、桜吹雪が舞い散るのが
楽しみなのは私だけでしょうか。

さて、この度4月1日より加須市の北川辺地区に於いて
「藤の里北川辺介護サービスセンター」が開所しました。
施設の業務内容は、「デイサービス」「訪問介護」
「訪問看護（外部事業者）」「ケアプランセンター」そして
「就労継続支援B型事業所（駄菓子屋さん）」です。

藤の里グループでは、加須市旧騎西町鴻荃地区に「グループホームを18床」
「ショートステイ50床」又、大越地区には「グループホーム18床」
花崎には「サ高住35床」「障害者グループホーム9床」を開所しています。

北川辺地区に於いては、初めての施設ですが、
藤の里職員一同、皆様に満足して頂けるような、地域に根付いた利用者様・ご家族様の
気持ちに寄り添ったサービスを常に心がけて、提供させて頂けるよう努力をしております。

お問い合わせ等ございましたら、各部署へお気軽にご連絡ください。
今後とも「藤の里グループ」をよろしくお願い申し上げます。

管理者 城島敏晴
職員一同

目次

ご挨拶	1
ショートステイ 藤の里	2
ショートステイ 藤の里Ⅱ	3
グループホーム 藤の里大越	4
グループホーム 藤の里	5
グループホーム ウィステリア	6
介護付き高齢者住宅	
ウィステリア	7
ウィステリア 保育所	8
藤の里北川辺	
介護サービスセンター	9
ケアプランセンター 藤の里	10
栄養部門	11
生活サポート	12
編集後記	12

生活サポート

〔送迎予約について〕

毎回、ご利用者様の予約をスケジュールに組んでいます。毎日のスケジュールは
1週間前からのご予約を優先で組み込んでいますので、早めのご予約をお願いします。
遠方の送迎も祝祭日問わず承りますので、ご相談ください。

NPOふじのさと 生活サポート事業 電話0480-70-2840

編集後記

令和4年も早4ヶ月が経とうとしています。
コロナ禍でも春になると桜や菜の花が咲き5月にはツツジが咲きます。
コロナの終息がまだ見えない状態ですが、マスクなどの感染対策をして
花を見に行くのはいかがでしょうか。

今後とも藤の里グループをよろしくお願い致します。

広報担当 小白孝之

藤の里グループ

有限会社フクシ

〒347-0111 埼玉県加須市鴻荃2168-1・2、2170

■グループホーム 藤の里	TEL：0480-73-2943 FAX：0480-73-2994
■ショートステイ 藤の里	TEL：0480-73-8294 FAX：0480-73-2991
■ショートステイ 藤の里Ⅱ	TEL：0480-73-8294 FAX：0480-73-2991
■生活サポート（NPO法人 ふじのさと）	TEL：0480-70-2840 FAX：0480-70-2841

〒347-0001 埼玉県加須市大越3386-1

■グループホーム 藤の里大越 TEL：0480-69-2943 FAX：0480-69-2944

〒347-0016 埼玉県加須市花崎北1-14-2

■介護付き高齢者住宅 ウィステリア	TEL：0480-31-7129 FAX：0480-31-7329
■グループホーム ウィステリア（障害者）	TEL：0480-31-7748 FAX：0480-31-7219
■ウィステリア 保育所	TEL：0480-31-7844 FAX：0480-31-7329

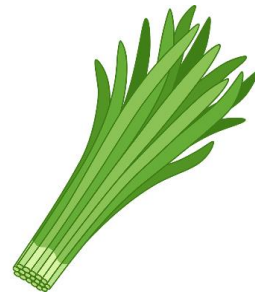
〒349-1201 埼玉県加須市柳生50-1

■ケアプランセンター 藤の里	TEL：0280-33-6115 FAX：0280-33-6117
■藤の里北川辺 デイサービス	TEL：0280-33-6115 FAX：0280-33-6117
■藤の里北川辺 ヘルパーステーション	TEL：0280-33-6115 FAX：0280-33-6117
■藤の里北川辺 就労継続支援B型作業所	TEL：0280-33-6115 FAX：0280-33-6117

『菫(ニラ)』

ニラの旬は3月～5月。

ニラは大きく分けて3種『葉ニラ』『黄ニラ』『花ニラ』があるそうです。



葉ニラは、一般的なニラの事で別名は青ニラや大葉ニラと呼びます。

黄ニラは一般的な葉ニラよりも日照を遮り軟白化させたもので、匂いが少なく甘みが出るのが特徴です。中華料理で使われる事が多いニラです。

花ニラはニラの茎が育ち花の蕾がついたものを言います。

主に中華料理で茎や蕾を食べます。

〈栄養・効果〉

強い香りのもとであるアリシンは、ビタミンB1の吸収率をアップさせ、糖分の分解を促進する効果があります。

血行を良くして体を温め、胃腸の働きも助けてくれます。

ニラはスタミナ野菜の代名詞。抗酸化作用を発揮する

βカロテン、ビタミンE・Cやセレンの他、カリウム、カルシウムも

含む栄養満点の野菜です。

〈選び方・料理〉

全体的に緑色が鮮やかで、葉先までピンとしていて、みずみずしいものが新鮮です。また葉の幅が広めで肉厚な物が良いでしょう。

レバニラ・ニラ玉・餃子・豚ニラ炒め、スープ等が美味しいです。

ショートステイ藤の里便り

今年の春もコロナ禍ですが、マスク着用などで感染対策をして、近くの公園に桜を見に行きました。久しぶりの桜にとっても感動されていました。



ショートステイ 藤の里Ⅱ

ショートステイ藤の里Ⅱでは、2月に節分、3月にひな祭り、4月にはペン字のレクリエーションを行いました。まだまだコロナが終息しない中、感染しない様注意して楽しめるレクリエーションを行っていききたいと思います。



心の記

1
心の寂しさを包むよな
優しい言葉に躓ずいた
優しい人はヨソの人だ
あの日の恋は変えられない

2
あなたと呼べない恋ゆえに
女の幸せ夢みても
心に散らした恋の花
おもかげ抱いて忍び泣く

3
心の寂しさ抱きしめて
さだめのままに生きてゆく
恋しい人の名を呼べば
ちぎれて消える風の中

ご利用者の投稿

ケアプランセンター 藤の里

厚生労働省の推計によると、介護人材は2025年までにあと32万人が必要らしいです。

厚生労働省は

- 処遇改善加算などによる賃金改善
- 福祉系の学校に対する就学資金の貸付
- 若者やシニアに対する介護職の魅力の発信
- 外国人介護人材の受け入れ環境の整備

などの対策をしてきましたが、結局足りる見込みが立っていないようです。

人材が足りないことに関しては、

「効率化」や「システムの利用」「科学的介護の推進」

「インターネットやAIの活用」

ということも言われています。

それらのことを地域やご利用者様に個別に組み合わせながら、

医療や介護の世界が良くなっていくことを期待すると同時に、

それらの活動に貢献できたと考えております。

日本や地域の動向を見ながら、ご利用者様には個別に最善な対応が

できるようにしていきたいと考えております。

介護のことでお困りの場合にはぜひケアプランセンター藤の里にご相談ください。

ケアプランセンター藤の里

住所：加須市柳生50-1

TEL : 0280-33-6115 FAX : 0280-33-6117

管理者 鳥海信晃

藤の里北川辺介護サービスセンター

令和4年3月30日に開所式を行い、4月1日に開所しました。
開所式の際は、お忙しい所ご出席ありがとうございます。
地域に根づいたサービスが提供できるようにしていきたいと思います。



グループホーム 藤の里大越

令和となり4年目の新年度となりましたが、まだまだコロナ禍で心機一転とまではいかず、気持ちも晴れない日々が続いております。施設では、常に感染予防に努めております。日々変わらない毎日ですが、その変わらないことの大切さを痛感しつつ、利用者様の健康と笑顔を守って行けたらと、思っております。



グループホーム 藤の里

立春を過ぎても厳しい寒さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
コロナウイルスとの戦いも3年目を迎えておりますが、谷間の3年と言われぬよう生活の中に
楽しさが見いだせる工夫をしております。



3月は芽吹きの季節と言われております。グループホーム藤の里の庭に植えてある
桜の木も日に日に花芽が大きくなっておりましたのが、満開を迎え、そして葉桜に
なりました。毎年、遅れて咲くのに今年は同じ時に咲き、驚きました。
3年目のコロナ禍で緊張が続く中でも、少しでも季節を感じ心穏やかに過ごせるよう
努力しております。



ウィステリア 保育所

花や新芽が出る季節となり、ほっこりと心豊かになります。

4月からは他の園などに行ってしまう児童が多く

振り出しに戻った状態でのスタートとなりました。

異年齢の保育なので小さい児童に優しく

接してくれる子、お世話をしてくれる子、言葉を教えてくれる子という色々な
面が見られて保育者も楽しんで毎日を過ごせました。

小さい子供達もまねするのが大好きなのですごい成長を感じました。

また1歳児と2歳児が多く、何でも自分でやろうと頑張っていますが、
なかなか思う様にならず「あれ！あれ！！」と発する声が聞こえてきます。

ズボンは、ほとんどの子供達が履けるようになってきました。

介助しようとする後ろにひっくり返って、大泣きしてしまいますので
少し待つて思い通りにさせています。

コロナの方もまだまだ安心できないので、気をつけながら怪我のないように
保育にあたっていきたいと思います。

今後とも、ウィステリア保育所をよろしくお願い致します。



ウィステリア保育所 管理者 城島清子

介護付き高齢者住宅 ウィステリア

ウィステリアでは、節分で豆まき、ひな祭り、お花見、焼きそば作りを行いました。コロナ禍で外出がしにくい現状ですが利用者様が楽しめるレクリエーションを考えていきたいと思います。



グループホーム ウィステリア

和と食

桜が満開となり、いよいよ春が来ました。蔓延防止等重点措置期間が解除となりましたが、以前のような生活スタイルに戻ることは難しいと思います。継続的に感染防止に努め、外出の機会も少しずつ増やしていきたいと思っています。

グループホームウィステリアでは、精神・知的障がい者9名の利用者が、職員の生活支援を受けながら、一人一人の個性を活かして、協力しながら生活しています。グループホームウィステリアの目指す第一は「和」です。利用者のもつ素晴らしい個性を活かし、コミュニケーションを通して素敵な和が広がっていけばいいと考えています。

生活の場所としては、「食」に趣きをおき、各利用者の栄養バランス、カロリー量に気をつけながら、週2回の手作りの「朝ごはんの日」、それぞれ毎月1回開催している利用者様「自慢の料理日」、リクエストによる「料理デー」、好きなものを食べに行きたい「外食日」など、皆で役割分担しております。

今年度も、利用者様共々、良く食べ、良く笑い、時にはケンカ・仲直りし、賑やかな1年にしていきたいと思っています。



毎年、咲きほこる桜（2022.3.30 久喜青葉撮影）



写真左3枚：料理自慢日、大好評で鍋いっぱいのもつ鍋なくなる。
写真右：この日の朝ご飯の日はパン、自分で焼いて好きなものを摂り、食を楽しみます。